

意見書

I 対象となる学部等

福井大学・奈良女子大学・岐阜聖徳学園大学連合教職開発研究科

II 自己点検、外部評価実施時期

自己点検評価 令和3年11月

外部評価実施時期 令和4年1月

III 評価結果

本研究科では、教育委員会等、「運営協議会」を構成する学外のステークホルダーとの共同連携体制による教育の質保証がなされている。また学部卒院生と現職教員院生、及び研究者教員と実務家教員の協働・実践体制が構築されているなど特筆すべき成果を上げている。こうしたことから、すべての外部評価委員が「学校拠点方式」の良さを理解し高い評価を与えている。その一方で福井大学の取組がガラパゴス化しているのではないかと指摘もあった。つまり、福井県という孤立した環境で最適化が著しく進行すると、外部との互換性を失いかねず、仮に外部から優れたシステムが流入することがあると、最終的には淘汰されてしまうことを危惧しての発言だと思われる。これからの取組みが、福井大学の中で閉じてしまわないように他大学と連携協働して学校拠点方式を全国に広めること、海外に日本型学校教育と教師教育システムをセットで展開することを一層進めていかなければならない。フラッグシップ大学の採択は絶好の機会であると思われる。さらには教育・研究成果を社会及び現職教員へ発信・周知する方法の改善や大学間連携の効果についていっそうの「見える化」を図ることも必要である。また、今後の取組みの海外展開にあたってはコロナ感染が定常化した状態である with コロナの下での活動方法を考えていくことも必要となる。

<学部等>

別紙1

全学内部質保証委員会としての意見書

I 対象となる学部等

福井大学・奈良女子大学・岐阜聖徳学園大学連合教職開発研究科

II 自己点検、外部評価実施時期

自己点検評価・外部評価実施時期 令和3年11月

外部評価実施時期 令和4年1月

III 評価結果

1. 活動は本学及び学部等の使命・目的に沿ったものであるか
適切である

2. 活動によって質の向上が図られているか
図られている

3. 外部評価における意見への対応は適切か
適切である

4. その他、特記すべき点・改善を要する点等

すべての評価委員が「学校拠点方式」の良さを理解し、賞賛している。ただし、その一方で福井大学の取組がガラパゴス化しているのではないかとの指摘もある。つまり、福井県という孤立した環境で最適化が著しく進行すると、外部との互換性を失いかねず、仮に外部から優れたシステムが流入することがあると、最終的には淘汰されてしまう危険を危惧しての発言だと思われる。こういった意見に反論していく意味でも、他大学と連携協働して学校拠点方式を全国に広めること、海外に日本型学校教育と教師教育システムをセットで展開することを一層進めていかなければならない。フラッグシップ大学の採択は絶好の機会であると思われる。

<学部等>

別紙1

全学内部質保証委員会としての意見書

I 対象となる学部等

連合教職開発研究科

II 自己点検、外部評価実施時期

自己点検評価実施時期 令和3年11月

外部評価実施時期 令和4年1月

III 評価結果

1. 活動は本学及び学部等の使命・目的に沿ったものであるか
適切である
2. 活動によって質の向上が図られているか
図られている
3. 外部評価における意見への対応は適切か
適切である
4. その他、特記すべき点・改善を要する点等
 - (1) 特記すべき点
 - 教育委員会等、「運営協議会」を構成する学外のステークホルダーとの共同連携体制による教育の質保証
 - 学部卒院生と現職教員院生、及び研究者教員と実務家教員の協働・実践体制
 - (2) 改善を要する点
 - 教育・研究成果を社会及び現職教員へ発信・周知する方法の改善。
 - 大学間連合の効果についていっそうの「見える化」を図ること。